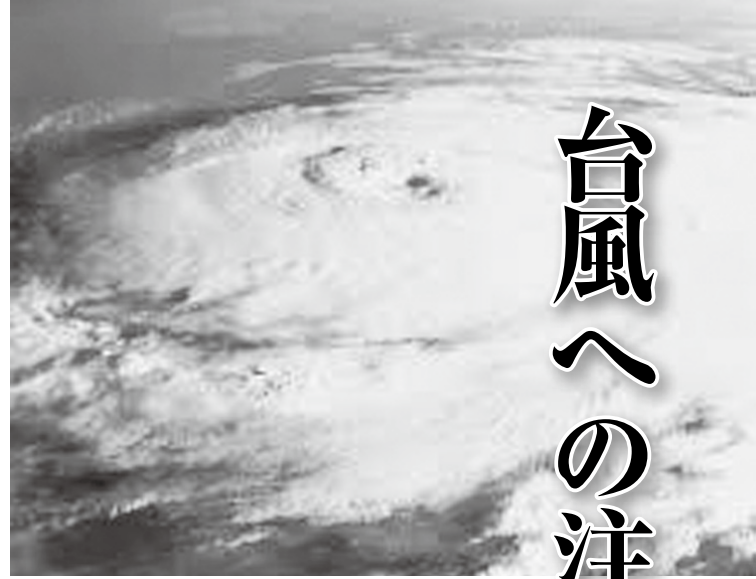


# 台風への注意について



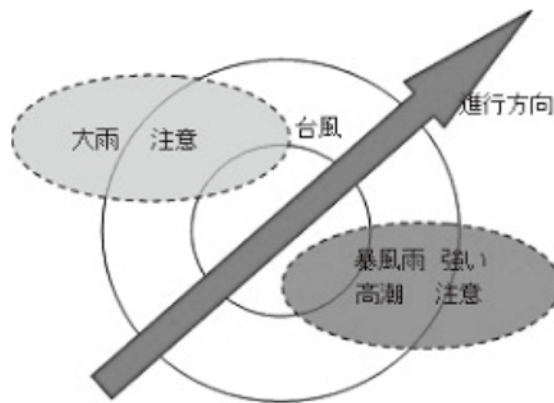
毎年、国内では台風によって多くの被害が発生しています。

台風が接近すると強い雨や風で土砂災害や農作物の被害だけでなく交通機関の乱れ、電気・電話の不通など生活に支障が出るおそれがあります。

台風の近辺では強い雨と風が発生します。また、前線や気圧配置によって台風から離れた場所でも大雨が降ることがあります。

台風の周囲では反時計回りの風が吹くことから、台風の進路の右側では雨と風が強くなる危険

危険が高まります。(左記図面参照)  
台風の危険を理解し、台風が接近する前に必要な備えを行い、危険が迫ったときは安全なところへ避難することも考えておきましょう。



- 【台風が接近する前に】
- ・ 近隣の地形や道路を知る。
  - ・ 崩れやすいところや水の出やすいところを確認しておく。
  - ・ 避難に使う道路のマンホールや側溝が冠水して見えなくなることがあるので普段から確認しておく。
  - ・ 最新の台風情報を確認する。
  - ・ 家の周りの再点検をする。



- ・ 庭木に支柱を立てたり塀を補強する。
- ・ 家の周りの飛ばされそうなものを撤去するか、固定する。
- ・ 飛散物があたりそうな窓はテープなどで補強する。
- ・ 万一、ガラスが割れたときに屋内に飛散しないようカーテンを閉める。
- ・ 床上浸水に備え家財や家電が浸水しないよう高所に上げたり2階に移動する。
- ・ 断水に備えて飲料水を確保し浴槽に水を貯めてトイレなどの生活用水を確保する。
- ・ 停電に備えて懐中電灯を準備し、携帯電話の充電をしておく。
- ・ 避難に備えて非常持ち出し品を準備する。

- 【台風が接近したとき】
- ・ 町から提供される避難に関する情報に注意する。また、避難に関する情報がない場合でも危険を感じたら自分の判断で避難する。
  - ・ 増水時に川や用水路の見まわりは絶対にしない。
  - ・ 不要、不急の外出は控える。危険な土地では早めの避難をする。避難先はできるだけ近い安全な避難所へ避難する。
  - ・ 車での移動では冠水しているところや土砂崩れが起きそうなところは走行しない。

## 防災行政無線受信機が新しくなります！

現在お使いの防災無線の受信機設置から約17年が経過しました。近年、機械の老朽化が原因と思われる故障などが急激に増えており、皆さんに大変ご迷惑をおかけしています。

日南町では9月から、町内のすべての家庭を対象に順次、新型の受信機に交換します。

お住まいの地域の工事の時期や、詳しい説明については防災無線などでお知らせしてまいります。工事へのご理解とご協力をお願いします。



新しい受信機



古い受信機

